

競 技 注 意 事 項

1. 競 技 方 法 2013年度日本陸上競技連盟競技規則による。
 2. ナンバーカード 個人ナンバーカード（男女赤字）を胸背部につける。ただし、跳躍競技は、胸背いずれかでもよい。トラック競技に出場する選手（リレーの1～3走者を除く）は全員腰ナンバー（大会本部で用意する）を右腰後方に付ける。
 3. 招 集 ○競技者は招集時刻の10分前までに招集所に集合し、点呼を受ける。
○トラック競技は競技時刻の20分前、フィールド競技は30分前を招集時刻とする。
○代理人は認めない。
○招集時刻に遅れた選手は棄権とみなす。
○四種競技の第一種目の招集については、他の種目と同じ手順で招集を行うが、第二種目以降の招集については現地において招集時刻の5分前に行く。
○招集所は、補助競技場南側出入口側のテントとする。
 4. 練 習 場 ウォーミングアップ場は補助競技場のみとする。
 5. 使 用 器 具 器具は本部で用意したものを使用すること。バトンも本部で用意したものを使用し、レース後ただちに係員に返すこと。
 6. トラック競技 ○タイムレースとし決勝は行わない。同組、別組とも同記録は同順位とする。
○短距離では、事故防止のためフィニッシュライン到着後、自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。
 7. フィールド競技 走幅跳、投てき競技は3回試技とし、トップ8は行わない。
 8. ユニフォーム リレー競技に出場の場合、ランシャツ（ベスト）は同一ユニフォームとする。
 9. バーの上げ方 男子走高跳 145 150 155 160 165 170 175 180 185 以後3cm
男子四種走高跳 135 140 145 150 155 160 165 170 175 以後3cm
女子走高跳 125 130 135 140 145 150 155 158 以後3cm
女子四種走高跳 115 120 125 130 135 140 145 150 以後3cm
- ※当日変更することがある
10. ス パ イ ク トラック種目・走幅跳は9mm以下、走高跳12mm以下とする。
 12. そ の 他 ○当日審判員のいない学校は、選手の出場を停止する。
○リレーオーダーは、午前中に招集所にて走順を所定の用紙に記載すること。その後、オーダー変更する場合は、ルールに準じる。
○当日の選手の変更は一切認めない。
○競技する選手以外はトラック、フィールド内に立ち入ることはできない。
○更衣は更衣室で行い、更衣室は常に清潔に努め、ロッカー等には貴重品・衣類等は置かない。
○空き缶・ゴミ等は各校・各自で責任をもって処理する。
○「テント」はスタンドの最上段付近に設営すること。「のぼり」はスタンドの最上段の手すりのみ設置可。
○メインスタンドでの集団応援は禁止します。
○中学生は携帯電話を競技技場内では原則として使用しないこと。
○トランシーバーを使用する場合には、本部で使用する7・8・9・10チャンネルの使用を禁止する。